**様式８　５．国産畜産物安心確保等支援事業（家畜個体識別システム定着化事業）**

１　総括表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事業・内容 | 事業費 | 負担区分 | | 備考 |
| 機構  補助金 | 事業実施  主体 |
| １　新生子牛等へ装着する耳標の作成・配付・情報提供及びその方法の検討並びに個体識別情報の入力・管理  ２　個体識別情報の収集・集計・修正・分析及び提供並びに管理システム及び生産者等の出生・異動等の届出の円滑な実施を支援する仕組みの改善・構築  ３　耳標等経費負担のあり方を含めた個体識別システムの今後の運営に関する検討会等の開催、現地での有効活用等の優良事例の調査及び情報収集等 | 千円 | 千円 | 千円 |  |

（注）事業を委託する場合は、備考欄に委託予定先を記入するとともに、該当する事業費の上段にその委託費の額を（　）書きで記載すること。

２　事業の目的

|  |
| --- |
|  |

３　事業の内容

（１）新生子牛等へ装着する耳標の作成・配付・情報提供並びにその方法の検討、個体識別情報の入力・管理

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 作成時期 | 作成枚数 | 配付先 |
|  |  |  |  |

（２）個体識別情報の収集・集計・修正・分析及び提供、管理システム及び生産者等の出生・異動等の届出の円滑な実施を支援する仕組みの改善・構築

ア　家畜個体識別に関する情報の収集、集計、修正、分析及び提供

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | 回数 | 収集・集計・修正・分析・提供方法 |
|  |  |  |  |

イ　管理システム及び生産者等の出生・異動等の届出の円滑な実施を支援する仕組みの改善・構築

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 開発時期 | 開発内容 |
|  |  |  |

（３）耳標等経費負担のあり方を含めた個体識別システムの今後の運営に関する検討会等の開催、現地での有効活用等の優良事例の調査及び情報収集等

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 開催時期  ・実施時期 | 内容 |
|  |  |  |